

## <ビッグアース（さわれる地球）>

### 雲の出来やすい所

・上昇気流が発生しているところ。

※水蒸気を含んだ空気が上空（気温が低い）に上がると、露点（水蒸気を含む空気が飽和水蒸気量に達し、水滴に変化し始める温度）に達し雲が発生する。

例：夏等に地面が熱せられ、暖かい空気が上空に上がり、入道雲（積乱雲）が発生する。低気圧のまわり（日本では反時計周りの上昇気流が発生）、山の上空（山に風が当たり上昇気流が発生）

・寒気（冷たい空気）と暖気（暖かい空気）が接しているところ。

※寒気と暖気が接し接した部分が露点に達し、雲が発生する。

例：寒冷前線、温暖前線付近（下図1） 停滞前線（梅雨前線、秋雨前線）

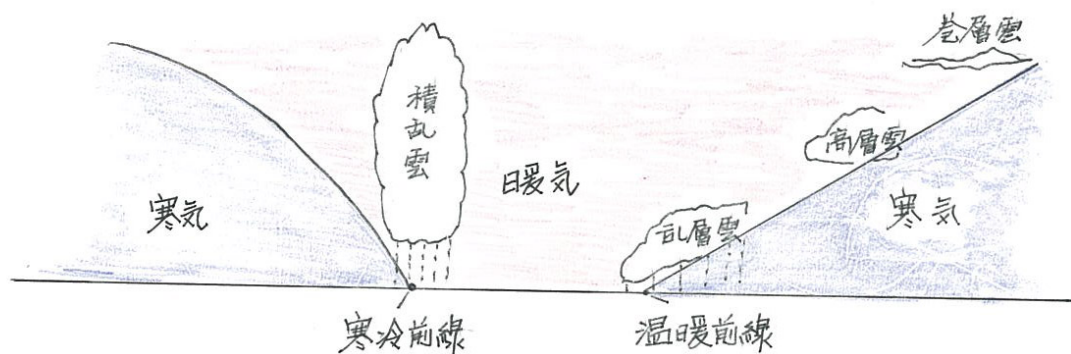


図1

### 地震について

地震とは、地下で起きる岩盤の「ずれ」により発生する現象のことです。日本で発生する地震は、その発生要因から、大きく下の3つに分けることができます。

#### 日本で発生する地震の種類

- ① プレートの境界で発生する地震
- ② プレートの内部で発生する地震
- ③ 陸の浅いところで発生する地震

※なお、発生場所は、図2参照

①プレートの境界で発生する地震

海のプレート（太平洋プレートやフィリピン海プレート）が沈み込むときに、上に乗っかっている陸のプレートを地下へ引きずり込んでいく。陸のプレートが引きずりに耐え切れなくなり、跳ね上げられるようにして起こる地震のこと。

例：東北地方太平洋沖地震 2011年発生（東日本大地震）

②プレートの内部で発生する地震

プレート内部に力が加わって発生する地震。プレート内部で大規模な断層運動によるものがある。

例：北海道東方沖地震 1994年発生

③陸の浅いところで発生する地震

内陸部の活断層が動いて発生する地震。この地震は、地表の浅いところで発生することから大きな被害をもたらすことがある。

例：兵庫県南部地震 1995年発生（阪神・淡路大震災）

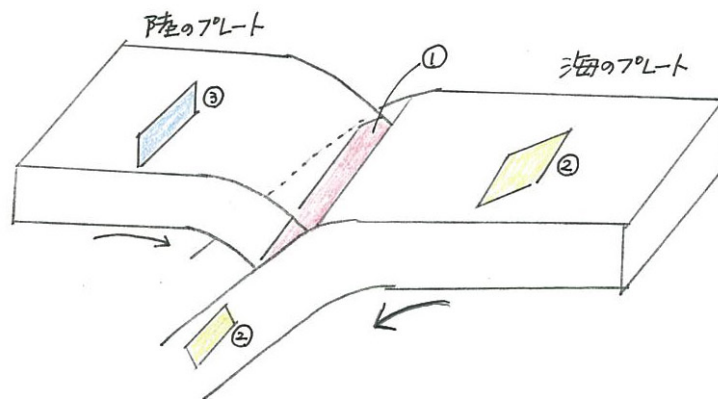


図 2